

新型コロナウイルス感染防止のため 定期観光バスご乗車のお客様にお願いです。



体調管理

定期観光バス乗車時に体温のチェックを行います。

37.5℃以上の発熱があるお客様のご乗車はお断りする場合があります。

※乗務員・観光ガイドは乗務前に実施する「点呼」において、疲労、疾病等の体調の良否等、健康状態を確認しております。



飛沫対策

定期観光バスにご乗車のお客様はマスクを着用願います。

※マスクをお忘れの方には当社でご用意しております。



定期観光バス運行中のお願い

乗降の際間隔を空ける様願います。

バス車内での「マスク着用」や「咳エチケット」にご協力願います。車内でのお客様の不必要な会話を行わない様願います。車内での飲酒・食事はご遠慮願います。

休憩箇所・見学箇所から車内に戻る際は、観光ガイドが手指消毒液で除菌を行いますので、ご協力願います。

ゴミの持ち帰りをお願い致します。

定期観光バスに於けるお客様への対応

- | | |
|-----------|--|
| ○座席 | 基本は、他グループとの相席は行ないません |
| ○運転席 | 運転席と後部座席及びガイド席と後部座席の間に防護スクリーン等を設置します。 |
| ○手指消毒液の設置 | バス車内に手指消毒液を設置します。 |
| ○換気 | 走行中空調(エアコン)や換気装置を使用します。又、見学地到着毎にこまめな換気を行います。 |
| ○運行終了後 | 車内の消毒を行います。 |

セルフフィールド施工を全車両に行いました。

定期観光バスにご乗車したお客様が、より安心・快適にご利用頂けるよう、北海道中央バスが運行する定期観光バス全車両に、空気触媒による抗菌・抗ウィルス噴霧施工(セルフフィールド施工)を実施致しました。

新型コロナウイルス感染防止に関する当社の対応について

平素より弊社バスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
お客様にバスを安全・安心にご利用いただけるよう、弊社では下記の新型コロナウイルス感染予防対策を行っております。

バス車内の清掃

●抗菌・抗ウイルス施工の実施（市内路線バス・定期観光バス・高速路線バス・貸切バス）

中央バスでは、市内路線バス・定期観光バス・高速路線バス・貸切バスの全車両を対象に抗菌・抗ウイルス対策として、細菌やウイルスを不活性化させる空気触媒「セルフイーエル」をお客様が手を触られる箇所（手すり・シート手すり・窓枠等）に施工しております。持続的に抗ウイルス効果を得ることができますので、より安心してバスをご利用いただけます。



●バス車内の定期清掃のほか、車内の拭き取りや除菌作業を適宜実施しています。



バス車内の換気

●走行中の空調（エアコン）や換気装置の使用

一般路線バスは約3分で、高速バス（大型観光バス）は約5分で車内の空気が入れ替わります。

また、換気装置を設置していない一部車両は、換気を促進するため窓2箇所を開放し、通気口を設置しています。

●運行中の一部窓開けによる換気